

PLUS

JX 平机 組立説明書

組立方法（必ず二人以上で作業してください。）

- 組立及び設置は、必ず組立説明書（本紙）に基づいて行ってください。誤った組立はけがの原因となります。
- 組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。
- 組み立て作業は製品の表面を傷つけないよう、平らな床面で梱包箱を利用して行るか、毛布等のあてものを敷いておこなってください。

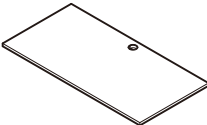
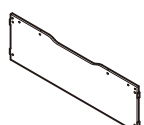
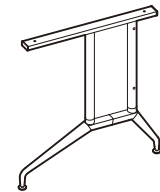
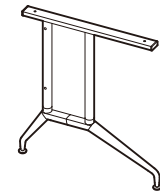
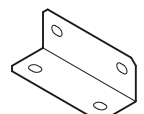
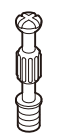
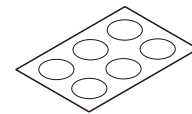


■梱包一覧（1台/3梱包）

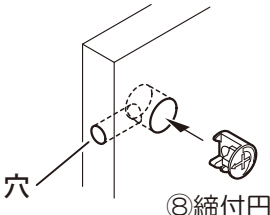
※部材・部品の数量は下記の一覧表を参照して下さい。

1. 天板梱包・・・1組 内容品：天板、天板幕板補強、配線キャップ、トラスコネジ（M6×12）、取扱説明書、組立説明書（本紙）
2. 幕板梱包・・・1組 内容品：幕板
3. 脚梱包・・・1組 内容品：脚（左/右）、締付ボルト、締付円盤、低頭ネジ（M6×35）、ワッシャー、シール、六角レンチ

■組立部材・部品一覧

①天板	②幕板	③脚（左）	④脚（右）	⑤天板幕板補強	⑥配線キャップ
					
1	1	1	1	2	1
⑦締付ボルト	⑧締付円盤	⑨ワッシャー	⑩低頭ネジ（M6×35）	⑪トラスコネジ（M6×12）	シール
					
6	6	4	4	8	6

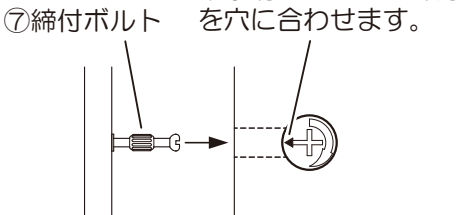
締付円盤ロックのポイント



⑧締付円盤

穴

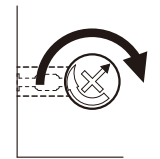
最後まで押し込んでください。（入りにくい場合はドライバー等で押し込んでください。）



⑦締付ボルト

十字溝のトガった部分を穴に合わせます。

⑦締付けボルトを取り付けた部材を穴に合わせて差し込みます。



※プラスドライバー使用

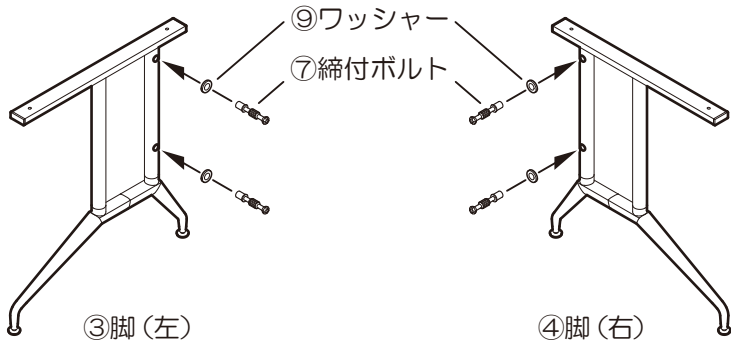
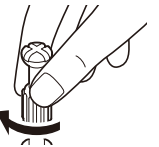
+ドライバーで右に止まるまで回してロックします。（135° 以上が目安）

1. 脚と幕板の組立て

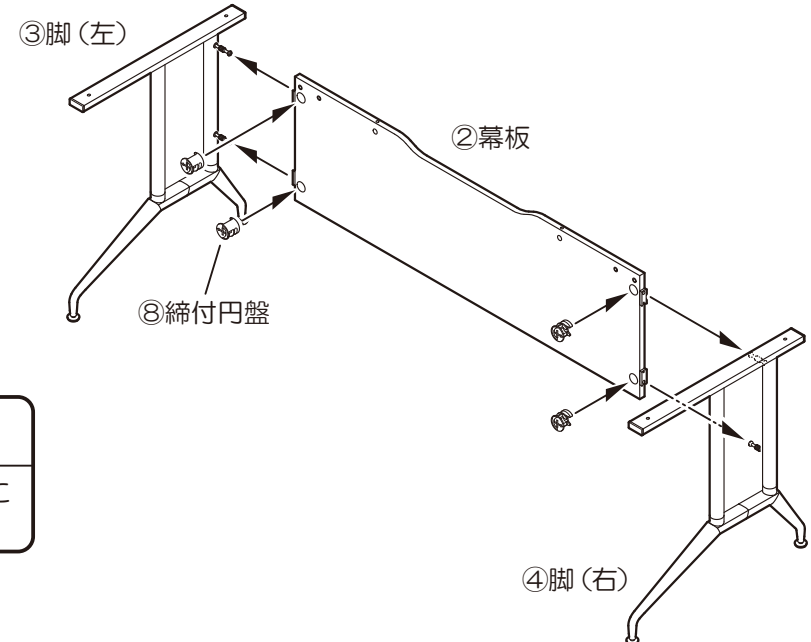
1. ⑦締付ボルトに⑨ワッシャーを通して③④脚へ取付けてください。（1脚：2ヶ所）

手回してしっかり締め付け

※ドライバーによる締め過ぎや締め付け不足は以降の組立に不具合を起こす恐れがありますのでご注意ください。



2. ②幕板の短辺側4ヶ所に⑧締付円盤を挿入し、十字溝のトガった部分を穴方向に合わせてください。②幕板側面の穴に③④脚の締付ボルトを差し込んでください。
3. ⑧締付円盤を右に止まるまで回転させてロックしてください。（締付円盤ロックのポイント参照）

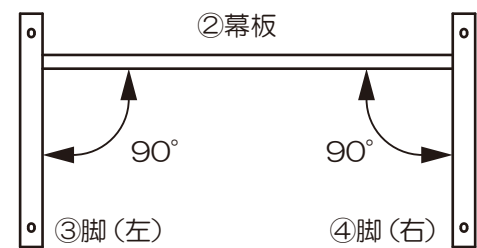
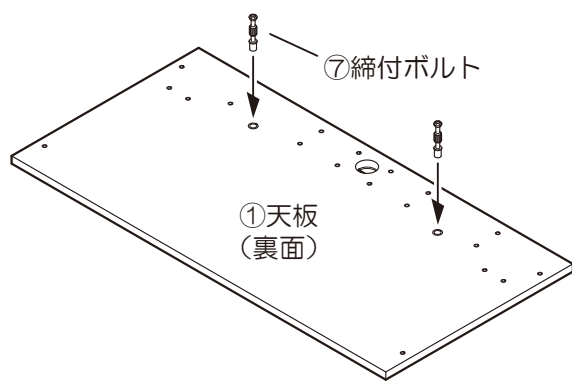


⚠ 注意

幕板を取付ける時は脚が倒れないように一人が支えながら行ってください。

2. 天板の組立て

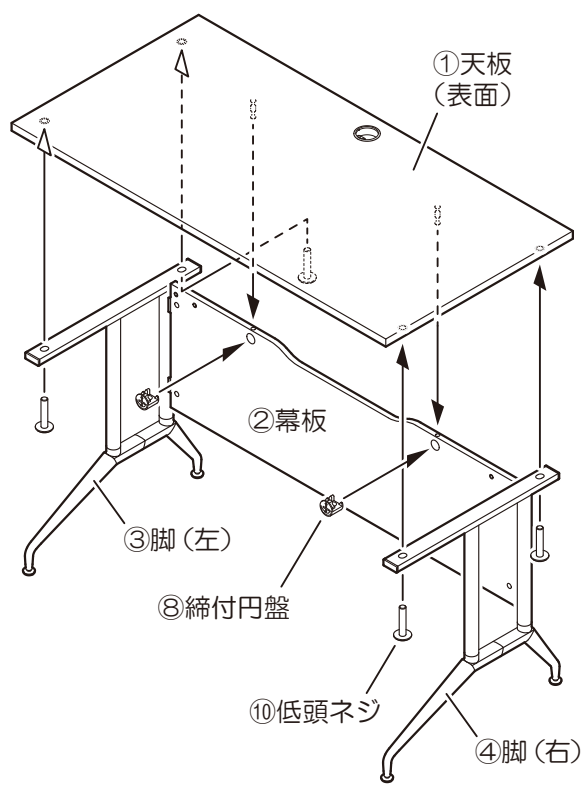
1. ①天板を裏返しに置いてください。
※天板がキズつかないように、下に梱包材や毛布などを敷いてください。
①天板の図の位置に⑦締付ボルトを手回しで取付けてください。（2ヶ所）
2. ②幕板の長辺側2ヶ所に⑧締付円盤を挿入し、十字溝のトガった部分を穴方向に合わせてください。
下図のように脚と幕板が上から見て90° になるように調整してから、①天板の締付ボルトを幕板の穴に差し込んでください。



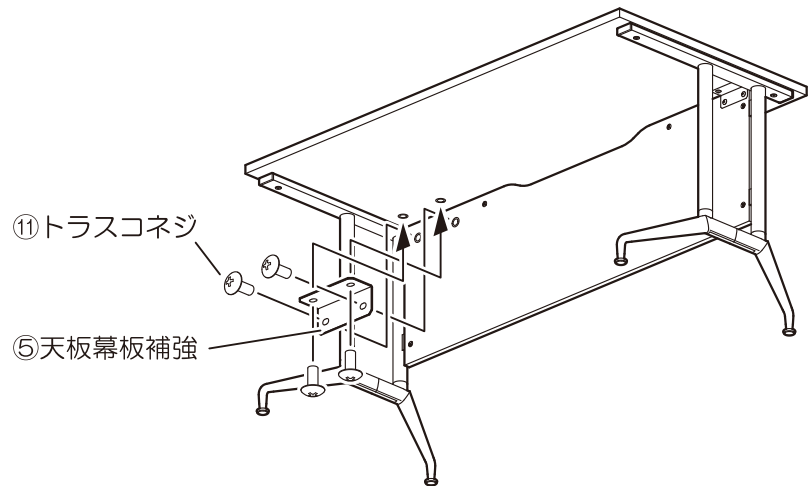
⚠ 注意

天板を取り付ける時は手をはさまないように注意してください。

3. ⑧締付円盤を右に止まるまで回転させてロックしてください。
4. ③④脚の上部裏面から⑩低頭ネジで①天板と③④脚を固定してください。



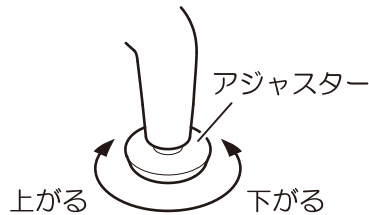
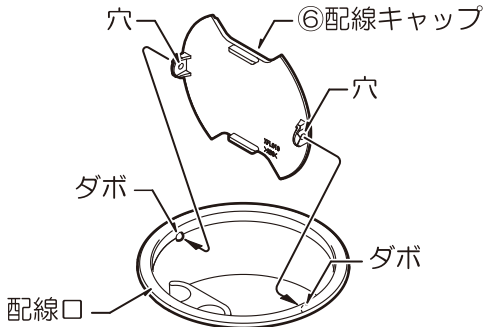
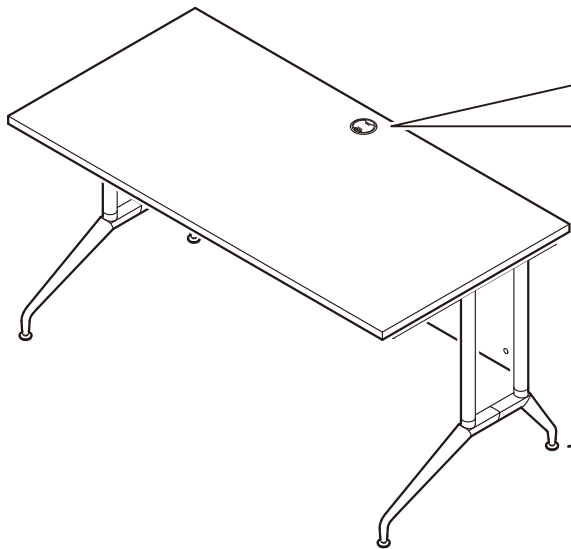
5. 天板と幕板の裏側に⑪トラスコネジで⑤天板幕板補強を取付けてください。(2ヶ所:8本)



3. 配線キャップの取付け、設置・アジャスターの調整

1. 天板面の配線口に⑥配線キャップを取付けてください。
(取付方法は右図を参照してください。)

2. 机を所定の位置に設置してください。設置後、机のガタつきを確認してください。ガタつきがある場合は脚のアジャスターで水平を保つよう調整してください。



⚠ 注意

アジャスターは10mm以上伸ばさないでください。
破損や倒れてけがをすることがあります。

以上ですべての作業は終了です。
各部材が確実に取り付けられているか再度確認してください。